このまちの１００年「上大岡」

上大岡は大岡川沿いに発達した村にはじまり、鎌倉時代には主要道の一つ、鎌倉街道下道も通っていました。昭和2年に横浜市へ編入、昭和5年に上大岡駅が開設され、戦後は市南部の商業地・副都心として発展しています。

昭和３０年　横浜市港南図書館所蔵

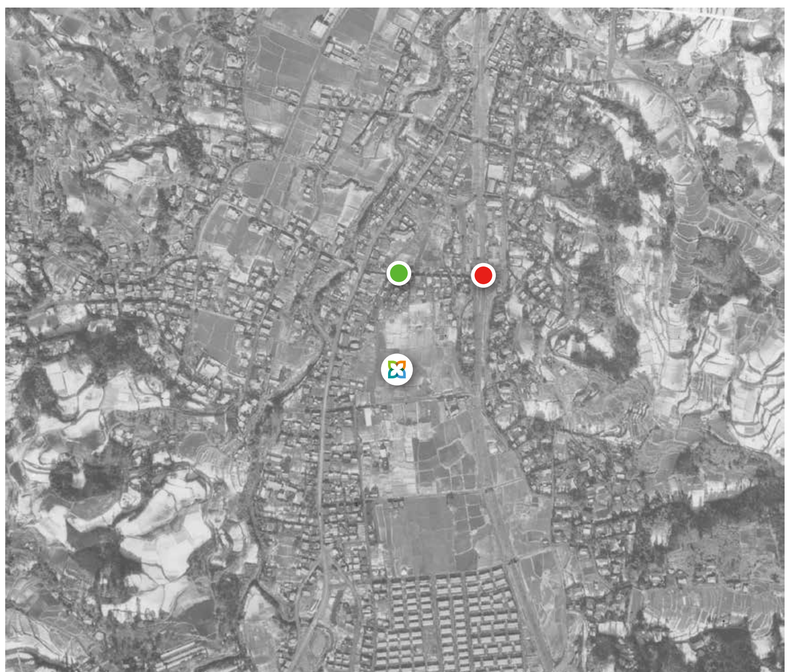
この駅舎は、昭和38年に駅ビル京浜百貨店へと替わる

昭和３３年　横浜市港南図書館所蔵

昭和30年代の上大岡駅ホーム

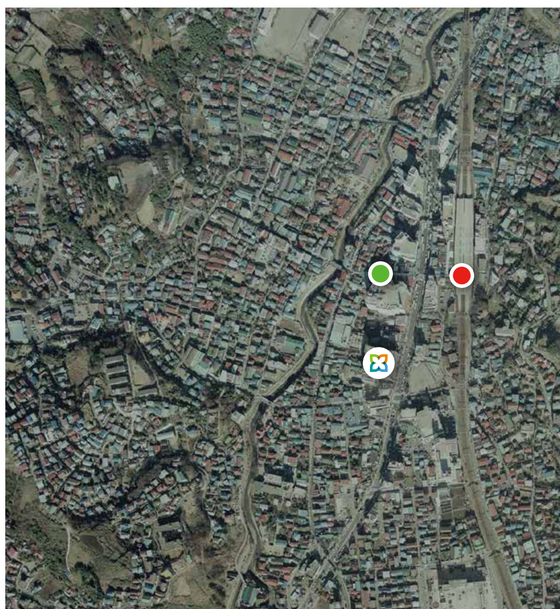
昭和３６年　横浜市港南図書館所蔵

ホーム側から見た上大岡駅舎。奥に不動産の案内看板も見える。この頃から周辺では分譲地販売が盛んになった



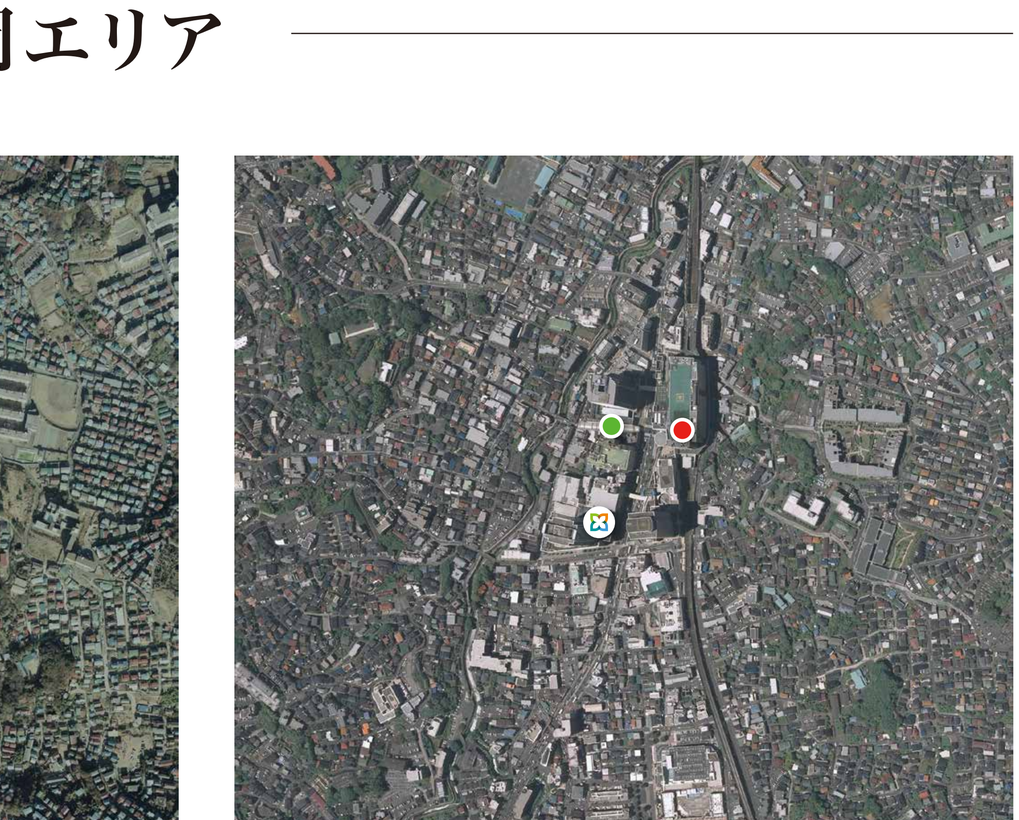
昭和３７年　横浜市港南図書館所蔵

初代の駅舎を取り壊した後の、仮駅舎。奥に見える箱根通は、現在の商店街パサージュ上大岡



昭和４７年　横浜市港南図書館所蔵

地下鉄開通。上大岡―伊勢佐木長者町の文字が見える



昭和４０年代　横浜市港南図書館所蔵

昭和40年代の上大岡駅前。東光ストアがあった場所は、現在ショッピングセンターのmiokaになっている

上空からみた上大岡エリア

昭和２２年

昭和５２年

令和元年

：現在地
：箱根通／上大岡中央商店街（パサージュ上大岡）　：上大岡駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」（一部加工）

編集：株式会社ココロマチ